



▲だるまちゃんライスをおいしくいただきました

中之町保育所では、一年を通して、米や野菜作りに取り組んでいます。6月には田植え、10月には稲刈り、12月には収穫したもち米で餅つきなどを行いました。

今回食べた、だるまちゃんライスに使用されたニンジンや、付け合わせのブロッコリーなども、園児が苗か

ら植えて育てた野菜です。自分で育てた野菜のおかげか、たくさんおかわりをしていました。

育てることから始め、食べるということをさまざまな角度から体感し、食への関心を養う取り組みが進められています。

問い合わせ先 子育て支援課 ☎0848-67-6045



▲取れたての野菜は、園児たちの手作り

みんなでチャレンジ

食育¹²



食育推進キャラクター「そだっち」

だるまをかたどった給食で歴史と文化に触れました

三原に春の訪れを告げる神明市。無病息災を祈願する祭りに合わせ、中之町保育所の園児らが、だるまをかたどった、だるまちゃんライスを食べました。子どもたちは、おいしそうにほおばりながら、先生の話に耳を傾け、地元の歴史と文化に触れました。

だるまちゃんライス



●材料(4人分)

米2カップ、ベーコン60g、ニンジン20g、タマネギ60g、ケチヤップ60g、サラダ油5g、塩3g、焼きのり5g

●作り方

- ①ご飯を少し硬めに炊く。
- ②ニンジン、タマネギをみじん切りにする。
- ③サラダ油を熱し、②とベーコンを炒める。
- ④ご飯を一部取り分ける。残りのご飯と③を混ぜ、ケチヤップと塩で味付けをする。
- ⑤取り分けておいたご飯を丸くかたどり、④の上へ乗せる。
- ⑥焼きのりで、だるまを描いて出来上がり。

あ・と・が・き

自分何ができるのか？東日本大震災の発生以来、多くの人が胸に抱いてきたことではないでしょうか。あの震災から、早くも一年が過ぎようとしています▼特集の取材を通じて、多くの方々による被災地への支援活動に心を打たれました。皆さんは、被災地との心の距離に変わりはありませんか▼自分ができることを考えると、無力さばかりが募ります。懸命に考え、たどりついたのは、「届いてほしい」の思いを精一杯込めて、伝える続けること。(S)

三原市の人口(1月31日現在)

世帯数	43,737 世帯 (-64)
人口	101,334 人 (-868)
男	48,454 人 (-491)
女	52,880 人 (-377)
()内は前年同月との比較	

窓口を延長しています

とき 木曜日(祝日を除く)19時まで
対象 住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書(一部)の発行、パスポートの交付、市税の支払い、納税相談
問い合わせ先 市民課 ☎0848-67-6047、税制収納課 ☎0848-67-6035

航空機の騒音測定結果(1月分) (WECPNL)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=64.6 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=63.6